

かわさきのみどりづくりワークショップに協力しました

神奈川県川崎市において、「かわさきのみどりづくりワークショップ」が8月22日に開催されました。川崎市では、平成29年度末に「川崎市緑の基本計画」の改定が予定されています。この改定に向けて今年の8月に市内の4地区でそれぞれワークショップが開催され、合計約120名の市民の方々から、川崎市の今後のみどりの取組についてアイディアを出していただしたことになっています。石川教授は川崎市環境審議会緑と公園部会の部会長として、ワークショップを監修しています。

今回のワークショップは、このうち川崎市麻生区役所で行われたものです。市民活動でみどりを管理されている市民の方々をはじめ、みどりに興味のある多くの市民の方々が参加されました。班ごとに分かれた議論の場ではさまざまなアイディアが出されました。最後に市民の方々が自らプレゼンテーションを行い、それぞれの班のアイディアを発表しました。

今回の一連のワークショップで出されたアイディアは、今後、川崎市の環境審議会に報告され、「川崎市緑の基本計画」の改定において検討されていきます。

数々のアイディアを整理する石川教授



多くの市民の方々がつめかけた会場の様子



ポストイットでアイディアを出し合いました



若い世代からも積極的な発言がありました



発表する市民の方と聞き入る市民の方々

